

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年11月16日

計画の名称	はだの 下水道防災事業計画（第3期）											
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	秦野市											
計画の目標	下水道施設の耐震化、長寿命化及び浸水対策を図り、平常時から災害時の管渠及び水処理機能を確保し、災害に強い下水道施設の実現を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,873	A	2,873	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を37%（R3）から38%（R7）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策を実施した面積（896ha）計画面積（11ha）/ 浸水対策を実施すべき面積（2,405ha）	37%	37%	38%
2	重要な拠点からの汚水を受ける管渠の耐震化率を89%（R3）から100%（R7）に増加させる。 重要な拠点からの汚水を受ける管渠の耐震化率 耐震化を実施した管渠延長（37km）計画延長（5km）/ 重要な拠点からの汚水を受ける管渠延長（42km）	89%	95%	100%
3	処理場の耐震化率を0.0%（R3）から100%（R5）に増加させる。 処理場の耐震化率 耐震補強を実施した施設数（0箇所）計画施設数（1箇所）/ 耐震診断の結果、耐震補強が必要な施設数（1箇所）	0%	100%	100%
4	処理場の改築更新実施率を17%（R3）から100%（R5）に増加させる。 処理場の改築更新実施率 改築更新を実施した機器数（13個）計画機器数（66個）/ 改築更新を実施すべき機器数（79個）	17%	100%	100%
5	緊急輸送路（車道部）下の管渠の耐震化率を8%（R5）から55%（R7）に増加させる。 緊急輸送路（車道部）下の管渠の耐震化率 耐震化を実施した管渠延長（0.2km）計画延長（1.4km）/ 緊急輸送路（車道部）下の管渠延長（2.9km）	0%	8%	55%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
秦野市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A07-001～009														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	秦野市	直接	-	管渠(雨水)	新設	雨水枝線整備(浸水対策)	A = 11.01ha	秦野市						990	-	
	A07-002	下水道	一般	秦野市	直接	-	管渠(汚水)	改築	管路施設の耐震化(地震対策)	L = 4.7km	秦野市						171	策定済	
	A07-003	下水道	一般	秦野市	直接	-	管渠(汚水)	改築	無筋マンホールの耐震化(地震対策)	N = 5基	秦野市						15	策定済	
	A07-004	下水道	一般	秦野市	直接	-	終末処理場	改築	秦野市浄水管理センター改築(地震対策)	耐震補強(機械棟)	秦野市						20	策定済	
	A07-005	下水道	一般	秦野市	直接	-	終末処理場	改築	秦野市浄水管理センター改築(改築更新)	設計及び改築(受変電施設、自家発電施設、監視制御設備)	秦野市						1,169	策定済	
	A07-006	下水道	一般	秦野市	直接	-	終末処理場	-	秦野市浄水管理センターのストックマネジメント計画	調査、計画策定	秦野市						23	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	秦野市	直接	-	管渠(汚水)	改築	管路施設の耐震化(地震対策)	L = 1.4km(緊急輸送路)	秦野市						102		策定済
	秦野市下水道総合地震対策計画																		
	A07-008	下水道	一般	秦野市	直接	-	終末処理場	改築	秦野市浄水管理センター改築(地震対策)	設計・診断及び耐震補強(消毒設備棟、汚泥濃縮棟、水処理施設)	秦野市						188		策定済
	秦野市下水道総合地震対策計画																		
下水道事業	A07-009	下水道	一般	秦野市	直接	-	終末処理場	改築	秦野市浄水管理センター改築(改築更新)	設計及び改築(水処理設備、汚泥濃縮設備、用水設備、送風設備)	秦野市						176		策定中
	秦野市公共下水道事業ストックマネジメント計画																		
下水道事業	A07-010	下水道	一般	秦野市	直接	-	終末処理場	改築	秦野市浄水管理センター改築(耐水化)	耐水化(汚泥濃縮棟)	秦野市						19		策定済
	秦野市下水道施設耐水化計画																		
											小計						2,873		
											合計						2,873		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	126	334			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	126	334			
前年度からの繰越額 (d)	0	99			
支払済額 (e)	27	395			
翌年度繰越額 (f)	99	38			
うち未契約繰越額(g)	38	15			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	30.15	3.46			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	事業計画の再検討				

計画の名称

はだの 下水道防災事業計画（第3期）

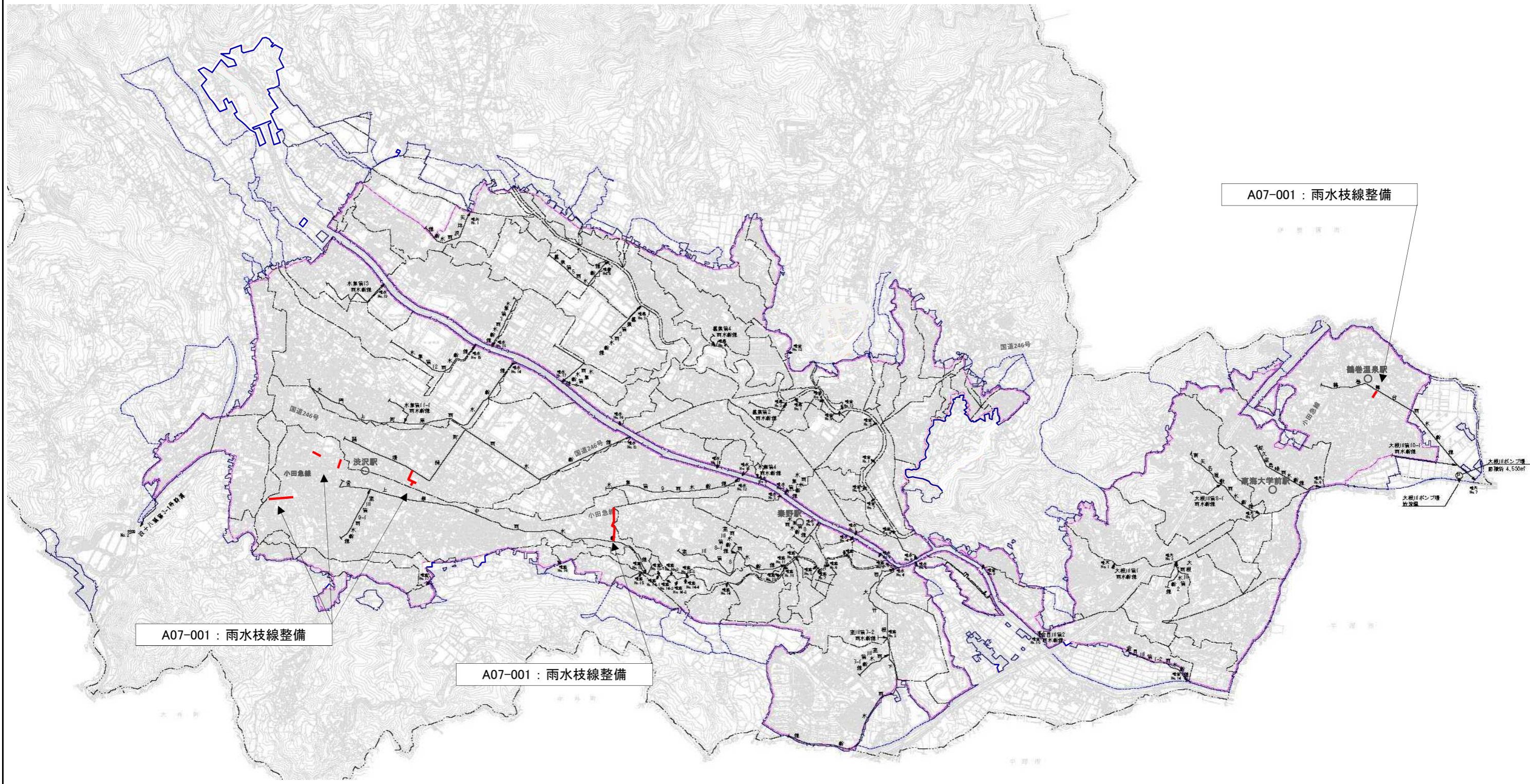
交付対象

秦野市

位置図(秦野市)

整備予定箇所の色分け

	新 設（赤）
	増 設（青）
	改 築（緑）



A07-001 : 雨水枝線整備

A07-001 : 雨水枝線整備

A07-001 : 雨水枝線整備

計画の名称


はだの 下水道防災事業計画 (第3期)

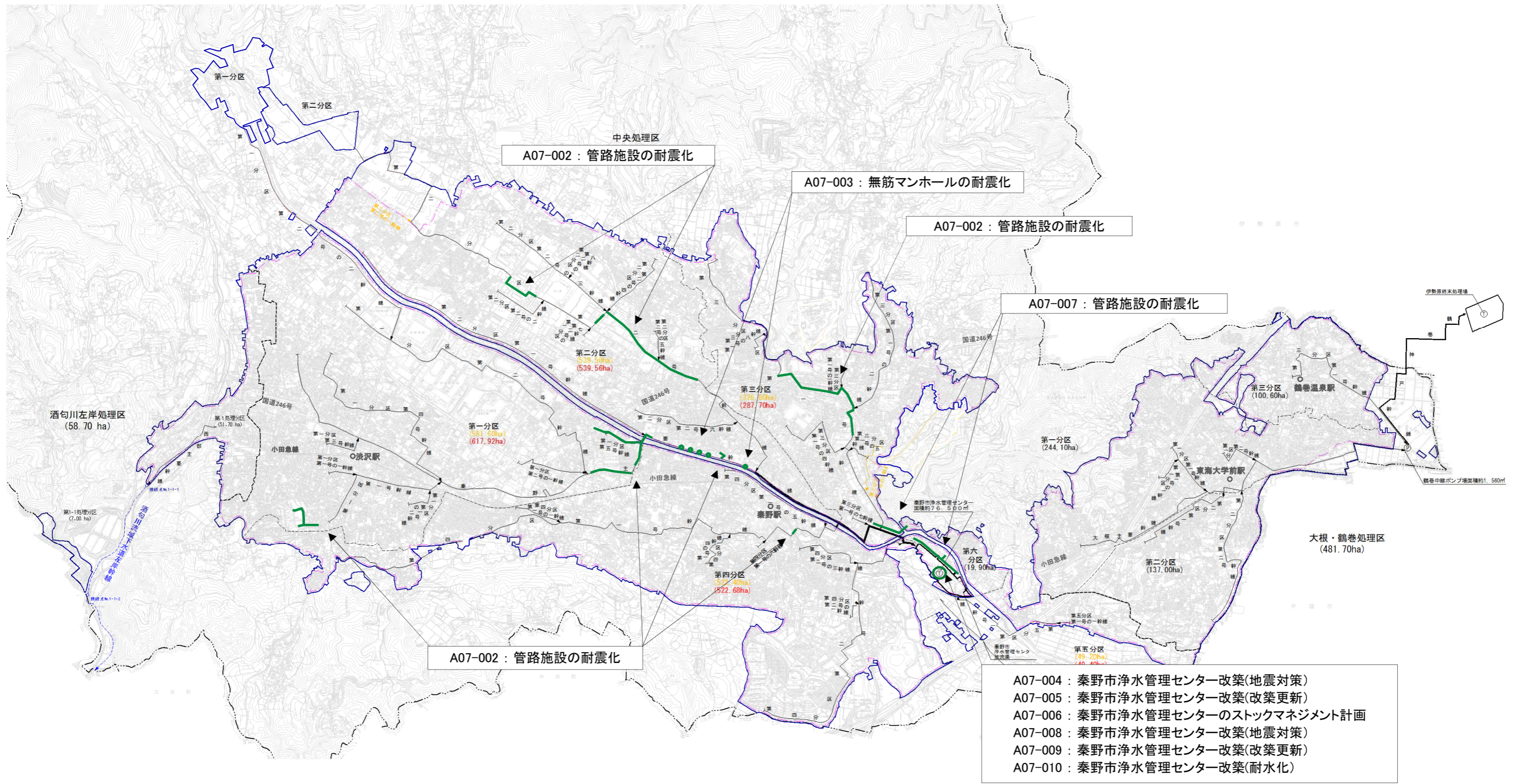
交付対象

秦野市

位置図(秦野市)

整備予定箇所の色分け

	新 設 (赤)
	増 設 (青)
	改 築 (緑)



事前評価チェックシート

計画の名称： はだの 下水道防災事業計画（第3期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○